

第 1 号 議 案

令和 6 年度事業報告及び収支決算報告（案）について

令和6年度 事業報告（案）

取り組みの重点

- 1 青少年育成活動の実施及び支援
- 2 青少年の健全な心身づくりと自立の促進
- 3 健全な家庭づくり運動の推進
- 4 青少年を取り巻く社会環境浄化運動及び
非行・被害防止活動の推進
- 5 青少年健全育成県民運動の広報・啓発
- 6 県民運動推進体制の整備

1 青少年育成活動の実施及び支援

(1) 県民会議のテーマ及びシンボルマークの普及・啓発

※県が実施する「こどもまんなか月間」の普及啓発活動と合わせて実施

①ラジオキャンペーン(FM 新潟)

期間:令和6年11月1日から11月30日まで

「おめさん、どうらねえ」シリーズの新作「新潟のおとな」編を作成し、過去に作成した「ドライブ」編他3編とともに放送

②ラジオ CM の YouTube 広告配信

県公式 YouTube チャンネルにて配信中の「おめさん、どうらねえ」シリーズを YouTube 広告で配信

(2) 青少年健全育成県民大会～「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 新潟～の開催（県との共催）

※今年度はこども家庭庁との共催事業として、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムと合同開催により実施

期 日 令和6年11月6日(水)

会 場 新潟県自治会館

内 容 ・青少年健全育成功労者表彰式

・パネルディスカッション

「子育てにおける親子のコミュニケーション」

出演者 横澤 夏子氏(タレント、「子育てにやさしい新潟県」アンバサダー)

横澤 富士子氏(上級教育カウンセラー)

吉村 顕氏(こども家庭庁地方連携室長)

小島 寛之氏(新潟県福祉保健部こども家庭課長)

※令和6年度は、市町村ネットワーク代表者会議兼地域別懇談会の開催はなし

(3) ネットワーク化促進事業

市町村ネットワーク化事業助成金の交付・・・10件

交 付 団 体	概 要
新潟市青少年育成協議会	広報紙作成
上越地域青少年育成会議協議会	広報紙作成
村上市青少年健全育成市民会議	研修会の開催
新発田市青少年健全育成市民会議	機関紙作成
柏崎市青少年健全育成市民会議	青少年健全育成大集会の開催
十日町市青少年育成市民会議	講演会の開催 (津南町青少年育成町民会議と共催)
五泉市青少年健全育成市民会議	防犯パトロール、ネットワーク会議及び青少年健全育 成大会の開催
三条市青少年育成市民会議	機関紙作成
佐渡市青少年健全育成市民会議	「家庭の日」標語コンクールの開催
刈羽村青少年育成村民会議	啓発グッズ(ウエットティッシュ)の配布

2 青少年の健全な心身づくりと自立の促進

(1) 「わたしの主張新潟県大会」の実施（県との共催）

期 日 令和6年9月22日(日)

場 所 見附市文化ホールアルカディア

開催状況 地区代表者14人が発表

※参加学校数及び参加生徒数を勘案し、長岡地域からは2名が代表

(参考)13地区大会 応募総数 15,731人

その他 県大会DVDの作成、配付(DVD:50枚作成 県内全中学校等に貸出)

○最優秀賞

タイトル	学校名	学年	氏名
私の支えとなる存在	十日町市立中里中学校	3	高橋 紫

○優秀賞

タイトル	学校名	学年	氏名
山とともに生きる	三条市立下田中学校	3	山倉 寛太
この地球に目を向けて	魚沼市立湯之谷中学校	3	星 万潤

○審査員特別賞(奨励賞の中から1名が受賞)

タイトル	学校名	学年	氏名
コンプレックスと向き合う	佐渡市立両津中学校	3	太田 さち

○奨励賞

タイトル	学校名	学年	氏名
母への思い	長岡市立大島中学校	3	佐藤 愛真
言葉の使い方	聖籠町立聖籠中学校	3	高橋 玲

スマホに使われていませんか	糸魚川市立糸魚川中学校	3	相澤 日向
個性	新潟市立坂井輪中学校	3	渡邊 みのり
歴史を学ぶことの大切さ	上越市立清里中学校	1	長谷部 知世
「名前」と「想い」	新潟県立村上中等教育学校	2	武藤 奈央子
自分で気づくということ	柏崎市立第三中学校	3	大川 ひなた
自分が知らない自分	阿賀町立三川中学校	3	阿部 珠夏
「差別」は「偏見」から始まる	長岡市立与板中学校	3	半田 詠愛
サル化か進化か	南魚沼市立塩沢中学校	3	矢口 有夢

(2) 「わたしの主張地区大会」への助成

団体名	開催期日	助成額
村上市・岩船郡青少年健全育成会議	R6.8.21	34,996 円
阿賀野市子ども会連絡協議会	R6.8.20	35,000 円
阿賀町青少年問題協議会	R6.8.2	35,000 円
三条市青少年育成市民会議	R6.8.8	35,000 円
長岡市子ども会連絡協議会	R6.8.1	35,000 円
魚沼市青少年健全育成市民会議	R6.8.8	19,802 円
青少年育成南魚沼市民会議	R6.8.8	35,000 円
十日町市青少年育成市民会議	R6.8.9	35,000 円
柏崎市青少年健全育成市民会議	R6.8.7	35,000 円
上越市地域青少年育成会議協議会	R6.8.8	24,716 円
糸魚川市 PTA 連絡協議会	R6.8.9	35,000 円
佐渡市青少年健全育成市民会議	R6.8.22	35,000 円
新潟市青少年育成協議会	R6.8.7	35,000 円

3 健全な家庭づくり運動の推進（県との共催）

(1) 「家庭の日」「家族の日」の普及・啓発

- ・新潟日報朝刊等での普及・啓発
- ・ラジオスポット CM の放送

4 青少年を取り巻く社会環境浄化運動及び非行・被害防止活動の推進（県との共催）

(1) 青少年非行・被害防止強調月間の実施・インターネットの適切な利用の普及・啓発

強調月間の実施にあわせ、青少年健全育成啓発リーフレット『スマートフォン・携帯電話の安全な利用について』配布（作成部数 91,000枚）

5 青少年健全育成県民運動の広報・啓発

(1) 機関紙「青少年にいがた」の発行

340部 年1回発行(3月)

(2) ホームページ等による青少年健全育成運動関連情報の提供

- ①地域における青少年育成活動に関する情報
- ②県民会議事業の周知啓発情報

(3) こどもまんなか月間の実施（県との共催）

- ・県庁舎に懸垂幕を掲示
- ・県公式 YouTube チャンネルにて配信中の「おめさん、どうらねえ」シリーズを YouTube 広告で配信【再掲】

6 県民運動推進体制の整備

(1) 新潟県青少年健全育成県民会議総会等の開催

①総会の開催

- 期 日 令和6年6月4日(火)
- 議 事 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について
第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について
第3号議案 役員の改選について

②理事会の開催

- ・第1回 期 日 令和6年5月22日(水)
議 事 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について
第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について
第3号議案 会長表彰について
第4号議案 役員の改選について
- ・第2回 期 日 令和6年10月21日(月)
議 事 第1号議案 令和6年度「秋のこどもまんなか月間」事業計画(案)について
第2号議案 令和6年度市町村ネットワークの活動について
- ・第3回 期 日 令和7年3月28日(金)
議 事 令和6年度事業報告及び決算(案)について
令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について 他

(2) 会員の拡充

- ・会員の勧誘活動を実施(YouTube)
- ・企業訪問による勧誘活動の実施

(3) 県民会議会長表彰

令和6年6月4日(火)第59回総会にて 功労者7名を表彰

功労者氏名	役職等
板谷 幹夫	刈羽村青少年育成村民会議会長
今井 和彦	長岡市子ども会連絡協議会理事
佐藤 幸雄	十日町市青少年育成委員会委員長
清水 良一	燕市分水地区青少年育成市民会議運営委員代表
高橋 剛	ボーイスカウト新発田第1団相談役
船岡 敏幸	柏崎市青少年健全育成市民会議中通地区代表
堀 善一	三条市青少年育成市民会議会長

(4) 関東甲信越静地区青少年育成会議の出席

期 日 書面開催

内 容 関東ブロックの青少年育成県民会議事務局員等による研究協議、意見交換

(5) 県等との共催・協力

①“社会を明るくする運動”新潟県推進委員会

②深めよう 絆 にいがた県民会議

③新潟県交通安全対策連絡協議会

(6) 他団体が実施する青少年育成事業への後援・協賛

・第73回新潟県公民館大会

・新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間・全国地域安全運動

・新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会 2024

・第24回新潟県社会教育研究大会柏崎・刈羽大会

・令和6年度薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

令和6年度 新潟県青少年健全育成県民会議収支決算【一般事業費】(案)

資料2

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	1,500,000	1,382,000	▲ 118,000	
寄附金	0	44,500	44,500	青少年チャリティー/第8回オープントーナメント全北陸空手道選手権大会等より寄附
補助金	851,000	731,390	▲ 119,610	県補助金
委託料	700,000	700,000	0	「わたしの主張県大会」機構委託費
	250,000	250,000	0	「わたしの主張県大会」県委託料
その他の収入	452	635	183	預金利息等
繰越金	852,548	883,359	30,811	予算策定時からの繰越金上方修正
合計	4,154,000	3,991,884	▲ 162,116	

(会費収入の内訳)

会員区分	金額別納入数		合計額	備考
正会員(個人) 120 ⇒ 118	(円)	(人・団体)	(円)	
	2,000	× 64	128,000	入会:6人
	3,000		0	退会:8人
	4,000		0	未納:49人
	5,000	× 2	10,000	
	10,000	× 3	30,000	
(小計)	69	168,000		
正会員(団体) 56 ⇒ 55	3,000	× 45	135,000	入会:0団体
	6,000	× 5	30,000	退会:3団体
	9,000	× 1	9,000	未納:1団体
	(小計)	51	174,000	会費免除:3団体(県スポーツ協会等)
協力会員 110 ⇒ 116	10,000	× 102	1,020,000	入会:8社
	20,000	× 1	20,000	退会:2社
				未納:13社
(小計)	103	1,040,000		
合計		223	1,382,000	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要(主な事業)	支出額
青少年育成活動の実施及び支援	1,270,000 (県450,000)	985,052 (県550,000)	▲ 284,948 (県100,000)	・県民会議普及啓発活動 (Youtube広告、ラジオCM) ・県民大会 ・ネットワーク助成金	631,476 353,576
青少年の健全な心身づくりと自立の促進	1,608,000 (県 250,000 機構 700,000)	1,439,318 (県 250,000 機構 700,000)	▲ 168,682 (県 0 機構 0)	・わたしの主張 県大会 地区大会	1,002,544 436,774
健全な家庭づくり運動の推進	110,000	0	▲ 110,000	・新聞等による広報	0
青少年を取り巻く社会環境浄化運動及び非行・被害防止活動の推進	200,000 (県200,000)	109,340 (県108,460)	▲ 90,660 (県▲91,540)	・啓発リーフレット	110,000
青少年健全育成県民運動の広報・啓発	460,000 (県201,000)	125,650 (県72,930)	▲ 334,350 (県▲128,070)	・機関誌	125,650
県民運動推進体制の整備	506,000	378,975	▲ 127,025	・会議等開催費 ・運営費等	287,090 91,885
予備費	0	0	0		
合計	4,154,000 (県 1,101,000 機構 700,000)	3,038,335 (県 981,390 機構 700,000)	▲ 1,115,665 (県 ▲120,270 機構 0)		

※()内は再掲額 「県」は県からの補助金または委託料
「機構」は独立行政法人 国立青少年教育振興機構からの委託費

収入決算額

支出決算額

翌年度繰越額

3,991,884

-

3,038,335

=

953,549

令和6年度 新潟県青少年健全育成県民会議収支決算【特別事業費】(案)

令和5年度末現在高	令和6年度増減		令和6年度末現在高
	積立て	取り崩し	
円 2,092,616	円 20	円 0	円 2,092,636

【特別事業費について】

1 経緯

昭和57年度から、将来的に青少年育成センターを設置することを目的として、一般会計とは別に「青少年育成センター設置準備等特別会計」として計上していたが、

- ・センター設立の可能性が極めて低いこと
- ・資金の有効的な活用を図るため

を理由として、平成17年度第40回総会において審議・承認を受け、一般会計に繰り入れた。（普通事業費とは区別し、特別事業費として計上）

2 特別事業費の活用方針

県民会議活動の活性化、健全運動の推進に大きく資する事業に対して活用することとし、活用する事業内容等については、理事会において決定することとされている。

3 これまで活用された事業

(1) 市町村ネットワーク化事業助成金制度

制度創設のため、平成20年度において、特別事業費のうち1,000,000円を取崩し。

《市町村ネットワーク化事業助成金制度とは》

地域（同一市町村内）において、主体的に青少年育成活動を行っている個人及び団体の連携を強化するため行われる事業に対して助成を行い、協働を推進することにより、さらに地域の活動が活発化するよう支援するもの。

(2) 50周年記念事業費

平成28年度が県民会議の設立50周年にあたるため、記念事業を実施。

平成26年度～28年度の3カ年にわたって特別事業費から必要額を取り崩し、50周年記念事業費に積み立てたもの。

【参考：5年度決算額との比較】

(収入の部)

(単位:円)

項 目	5年度決算額	6年度決算額(見込)	増減	主な増減理由
会 費	1,345,000	1,382,000	37,000	会員数の増
寄 附 金	30,000	44,500	14,500	寄付金額の増
補 助 金	851,000	731,390	▲ 119,610	補助事業実績の減
委 託 料	700,000	700,000	0	
	250,000	250,000	0	
その他の収入	38	635	597	預金利息の増
繰 越 金	1,360,920	883,359	▲ 477,561	前年度繰越金収入の減 ※翌年度繰越金収入は増(R5末883,359円、R6末934,415円)
合 計	4,536,958	3,991,884	▲ 545,074	
単年度収入決算 (決算額-繰越金)	3,176,038	3,108,525	▲ 67,513	

(支出の部)

項 目	5年度決算額	6年度決算額(見込)	増減	主な増減理由
青少年育成活動 の実施及び支援	1,101,715 (県514,004)	985,052 (県550,000)	▲ 116,663 (県35,996)	・市町村ネットワーク助成金申請件数(周年事業等、単発的なもの)の減 ・市町村ネットワーク代表者会議を開催しなかったことによる減
青少年の健全な 心身づくりと自立の 促進	1,520,765 (県 250,000 機構 700,000)	1,439,318 (県 250,000 機構 700,000)	▲ 81,447 (県 0 機構 0)	わたしの主張県大会DVD作成費縮減等による減
健全な家庭づくり 運動の推進	220,550	0	▲ 220,550	県による広報実施やラジオCMによるPRにより予算の節減に努めたことによる減
青少年を取り巻く 社会環境浄化運 動及び非行・被害 防止活動の推進	177,056 (県176,176)	109,340 (県108,460)	▲ 67,716 (県▲67,716)	リーフレット作成費における県民会議負担分の減
青少年健全育成 県民運動の広報・ 啓発	216,882 (県160,820)	125,650 (県72,930)	▲ 91,232 (県▲87,890)	11月強調月間の名称変更に伴いR5に懸垂幕を新たに作成したため、R5支出が一時的に増大したもの
県民運動推進 体制の整備	426,638	378,975	▲ 47,663	各種会議の県庁開催による会場借上料の減
予 備 費	0	0	0	
合 計	3,663,606 (県 1,101,000 機構 700,000)	3,038,335 (県 981,390 機構 700,000)	▲ 625,271 (県 0 機構 202,578)	

※〔 〕内は再掲額 「県」は県からの補助金または委託料
「機構」は独立行政法人 国立青少年教育振興機構からの委託費

(参考) 単年度収支比較

年度	単年度収入決算額		支出決算額		単年度収支
R5	3,176,038	-	3,663,606	=	▲487,568
R6	3,108,525	-	3,038,335	=	70,190


監査報告書

令和6年度の収支決算について、金銭出納帳、証拠書類等を照合した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和7年4月30日

新潟県青少年健全育成県民会議

監 事

長 島 和 正 

監 事

太 田 美 津 子 